



お互いが尊敬し合い、いざという場面では

すごく頼りになる存在です。

9月8日(月)~11日(木)

限界集落を応援!若者がボランティアで汗

今年も立命館大学ボランティアサークル「ボラっちぇ」の学 生15人が、余呉町摺墨、菅並、中河内集落の用水路の土砂あげ 支援にやってきました。

高齢者の力ではなかなか持ち上げることができないグレーチ ングを学生が率先してあげるなど、若い力を存分に発揮。また 滞在中は、地元の人たちとの交流会が行われるなど、地域との ふれあいを楽しみながら活動しました。





9月12日(金)

北郷里子育て広場「すくすく」が開所

北郷里連合地域づくり協議会では、核家族化が進み、子ども や保護者同士のつながりも希薄になるなか、「地域で育ちあう」 をコンセプトに、地域全体で子どもの成長を見守り、郷土愛あ ふれる子どもを育てていこうと、子育て広場「すくすく」(通称 「すくすく広場」)を開所しました。

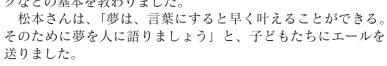
同広場は、北郷里公民館を主会場に、毎月第2金曜日(冬季を 除く)に開かれます。

9月15日(月·祝)

オリンピアンに教えてもらいました

旧上草野小学校グラウンドで、元ソフトボール日本代表選 手・松本直美さんのソフトボール教室が開かれました。

長浜西・北・南中学校と浅井中学校のソフトボール部員がオ リンピアンから直接指導を受け、キャッチボールやバッティン グなどの基本を教わりました。





ながはま

Nagahama Hotnews

このコーナーは、長浜の見どころ、市民の皆さんの活動の様子やまちで見かけたほっとな話題を紹介します。あなたが知って いる旬の話題などがあれば、市民広報室(☎65-6504)までお知らせください。 市公式Facebookページでもさらに詳しくみることができます。

https://www.facebook.com/nagahama.hotnews

「長浜 ほっとにゅーす」 検索

9月2日(火)

長寿の秘訣は「無理をしないこと」

敬老の日を前に、藤井市長が「老人ホームながはま」を訪問 し、長寿をお祝いしました。

境タマエさん(103歳)と石谷うめのさん(102歳)が、用意され たくす玉を藤井市長と一緒に割ると、周りから大きな拍手が沸 き上がりました。境さんに長寿の秘訣を尋ねると「無理をしな いこと」だそう。「毎日、本を読むのが楽しみで、1日でも長生 きしたい」と話しました。



9月6日(土)

今年も盛り上がった「あっぱれ祭り」

よさこい踊りの祭典「長浜あざいあっぱれ祭り」が浅井文化 スポーツ公園で開催され、県内外から30チーム、約1,000人が 参加しました。

色鮮やかな衣装に身を包んだ踊り手たちは、軽快な音楽にの せて躍動感あふれる演舞を披露。途中から降り出した雨をもの ともせず、チーム一丸のパフォーマンスで観客を魅了し、会場 は大きな拍手と声援で包まれました。

9月6日(土)

みんな楽しめた 1年に1度の感謝祭

長浜地方卸売市場で恒例の感謝祭が開催され、3.000人を超 える来場者で賑わいました。

イベントでは長浜バイオ大学吹奏楽部による演奏、ストリー トダンス、魚つかみ、餅まき、ビンゴゲームなど様々な催しが 行われました。

また、場内には焼き立ての魚やイカなど、市場ならではの模 擬店が軒を連ね、参加者は思い思いに楽しみました。



9月7日(日)

身の回りのもので「ソーラーカー作り」に挑戦!

楽しみながら再生可能エネルギーの魅力を知ってもらおうと、 ワークショップ「ミニソーラーカーを作ろう」が市アメニティ 会議主催で開催され、約30人の親子がペットボトルを使ったソ ーラーカー作りを楽しみました。

製作後、屋外に出て自作ソーラーカーのスイッチを入れると モーターが勢いよく回転。子ども達から笑みがこぼれ、太陽光 で車が動くことを実感しながら、何度も走らせていました。

広報ながはま 2014年10月 14 15 広報ながはま 2014年10月